

# あさおの町会・自治会 vol.46

麻生区にある125の町会・自治会をご紹介します。



## 黒川町内会 会長 上原 幹生

黒川町内会は上中下の三地区に分かれています。上地区は『セレサモス』に代表される農産物の生産と販売エリア、中地区は鶴川街道沿いで分譲や賃貸のマンションの多い市街地エリア。下地区は若葉台駅を中心とする市街地エリアと、芋掘りなどの観光農業もできる黒川東農園を含む農業地域で構成されています。1974(昭和49)年に小田急の多摩線が開通し『黒川駅』ができたこと、及び同年に京王電鉄の『若葉台駅』ができたことで電車の便がよくなり、世帯数は毎年増加し本年3月で1,600世帯を超えています。

役員は会長1名、副会長2名、会計1名(副会長兼任)、会計監査2名となっており、会則には明記されていませんが、上中下の3地区から会長、副会長2名を選出しています。部長は総務部、防犯部、防

災部、福祉部、広報部、交通部の6名で、長期に担当されているベテランの部長が多くいます。

●上地区:5組、中地区:5組、下地区:8組の組に分かれており、その他に分譲マンション5棟があります。これらの組、マンションでは組役員が選出されて、毎月1回定例の役員会を黒川公会堂で開催しています。役員会はコロナ禍の間も感染に注意して対面で開催していました。

防犯部は2005(平成17)年より『ご随意パトロール隊』という名称で、はるひ野町内会と連携して地元中学校区内を自主パトロールする組織を立ち上げています。また県警より認可をいただき、青パト車両によるパトロールも行っています。防災部は以前から防災用具の購入を行っており、中型コンテナの倉庫を購入して防災倉庫とし、防災資機材の備蓄に

加え、定期的にこれら機材の組立や点検を訓練として実施しています。

福祉部は、子育て支援の『黒川キッズ』と高齢者支援の『黒川シニアサークル』をほぼ月に1回開催しており、民生委員児童委員などの協力のもと活動を継続しています。『黒川シニアサークル』の活動は関係者の協力により、本年度の麻生区の地域功労賞を受賞することができました。

広報部は約2カ月に1回、町会活動の結果や今後の予定を記事にして、『黒川町内会通信』(A4判4ページ)として全世帯に配布しています。また今年度から、黒川町内会公式サイトの内容を充実させる活動を開始しています。黒川には汁守神社があり、町会は神社やその他の団体に協力して、お祭りやせいの神(どんど焼)などの伝統的な行事を開催し、はるひ

野も含む地域住民の相互の親睦を推進しています。



汁守神社のお祭り



せいの神(どんど焼き)

## 王禅寺町内会 会長 岡本 義雄

王禅寺町内会は、敗戦から2年後の1947(昭和22)年に王禅寺部落会として再出発し、1959(昭和34)年1月に王禅寺町内会と改称した、麻生区内で最古参の町会の一つです。改称当時の加入世帯数は105世帯でしたが、その後の宅地化の進展によって加入世帯は急速に増え、一時は1,300世帯に達しました。最近では1,200世帯前後となっています。

当会のエリアは、東西に長い特徴を持つため、住民が抱える生活上の問題も多岐にわたり、イベントの開催によって求心力を高める努力が欠かせません。その点、コロナ禍によって自粛生活を強いられたことは大きな痛手でした。夏の納涼祭、秋祭り、クリスマス会も、老人会(=王禅寺福寿会)のイベントも3年間開催できなかったのです。ようやく今年8月5日

(土)、4年ぶりで納涼祭が開催できました。会員の皆さんも喜んで、大勢の方がボランティアに応じてくださり、会場の琴平神社第3駐車場は来場者に溢れ、過去最大の人出となるなど、幼児から高齢者まで4世代に楽しんでいただけました。

求心力の高まりはすぐに効果を発揮し、9月24日(日)の市内統一美化活動で、自宅周辺と近隣の公園や街路の草取



夏休み親子木工教室の様子

りと清掃をお願いしたところ、過去最高の1.5倍を超える500袋近くが回収されたのです。当会では、こうした小さな日常の延長のようなふれあいを通じて、1区画離れると知らない人のような関係を脱却し、互いに顔見知りを増やすことで、困ったときの助け合いの精神を広げてほしいと、微力を注いでいます。復活したイベントも生かしつつ、一歩ずつ前へ進め

ていきたいと考えています。

それでも、コロナ禍で負った傷は大きく、この間婦人部は解散し、子ども会は活動休止状態に陥りました。会員の平均年齢83歳の福寿会は元気で子ども向けイベントを手伝ってくれているのですが、若い層の町内会離れをどう食い止めるかが、現下の最大の課題です。70代の役員が多数を占める現状を改め、役員の若返りを進めること。会をどう活性化するかプロジェクトを立ち上げ、会則を現代風に改め、当会加入促進用のパンフレットを作り、さらに、紙に頼ってきた連絡通信と広報紙についても、提言をいただきました。遅れているホームページの作成を含め、メール送信と紙の併用など、電子機器に明るい世代の役員を中心に、リニューアルを進めようと奮闘中です。



4年ぶりの王禅寺町内会納涼祭

## 町内会・自治会活動応援補助金の申請はお早めをお願いします

川崎市では、今年度も町会・自治会の活動活性化を図るための補助を実施しています。申請は年末までにお済ませください。

### 【交付基準】

補助率と補助上限額のいずれか低い方の金額となります。

- ・補助率…補助対象経費の2分の1 (100円未満端数切り捨て)
- ・補助上限額…700円×加入世帯数



### 【補助対象経費】

令和5年4月1日(土)から令和6年3月31日(日)までに実施する公益的な事業活動に要した経費が対象です。

\*最終締切日は12月28日(木)ですが、できる限りお早めにご申請ください。不明なこと、ご不安なことがありましたら、ぜひ、ご相談ください。電話、FAX、メールでも対応可能です。来庁の際は事前のご連絡をお願いいたします。

**問合せ** 区役所地域振興課 ☎(965)51113 FAX(965)5201  
メールアドレス 73tisin@city.kawasaki.jp

## 「一斉落書き消し」参加者募集

「あさお落書き消し隊」は関係団体と協働して、麻生区内で一斉落書き消しを行います。一緒に落書きを一掃して、綺麗で安全なまちをつくりましょう。



**日時** 12月9日(土)午前9時30分集合(雨天中止)

**集合場所** 小田急線「柿生駅」北口

\*汚れてもいい服装でご参加ください。

**申込み** 11月30日(木)までに電話かFAXで

区役所地域振興課「あさお落書き消し隊」担当

**問合せ** 区役所地域振興課

公式サイトはこちら

☎(965)51116 FAX(965)5201



## 花いっぱいのもちづくりに参加しませんか?

美化ボランティアの人たちに協力いただき、麻生区役所周辺で花を育て、清掃活動を行っています。園芸の知識や道具がなくても気軽に参加できますので、一緒に活動してみませんか。

**活動日時** 原則第1木曜・第3火曜 午前9時30分~11時

**問合せ** 区役所地域振興課 ☎(965)51113 FAX(965)5201



## 麻生菊花大会の開催

麻生菊花会のメンバーが丹精込めて育てた色とりどりの菊の花を下記の日程で展示します。麻生菊花会ではメンバーも募集しています。

**日時** 10月30日(月)~11月9日(木) **場所** 麻生市民館野外ステージ

**問合せ** 区役所地域振興課 ☎(965)51113 FAX(965)5201

